令和７年度　生　徒　募　集　要　項

鹿 児 島 県 立 鹿 屋 農 業 高 等 学 校
〒893-0014　鹿屋市寿２丁目 17 番５号
電話 0994-42-5191　ＦＡＸ0994-42-4900

本募集要項は，令和７年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱に基づき必要な事項を定める。

１　募集定員　　（令和７年度募集）

課程	募　集　学　科	定　員	備　　考
全日制	農　業　科	40 人	
	園　芸　科	40 人	
	畜　産　科	40 人	
	農 業 機 械 科	40 人	
	農 林 環 境 科	40 人	
	食 と 生 活 科	40 人	

２　出願資格（次のいずれかに該当する者）

(1) 令和７年３月に中学校，義務教育学校の後期課程，中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中等部を卒業し，又は修了する見込みの者

(2) 中学校等を卒業した者

(3) 学校教育法施行規則第 95 条に該当する者

３　出願及び出願変更

(1) 出願期間　**令和７年２月　６日（木）から令和７年２月 13 日（木）正午（必着）まで**とする。

出願変更期間　**令和７年２月 17 日（月）から令和７年２月 21 日（金）正午（必着）まで**とする。

（受付時間は，締切日を除き，平日の午前８時 30 分から午後４時 30 分までとする。）

(2) 出願手続及び留意事項

ア　入学志願者は，出身中学校長を経て，本校所定の「入学願書」を提出する。

イ　入学検定料として鹿児島県の収入証紙 2,200 円分を「入学願書」の所定の場所に貼付する。

（東日本大震災又は熊本地震の被災地域の者は，入学検定料を免除する。）

ウ　入学願書の提出は１人１学科とする。ただし，学科併願を第２志望まで認める。

※入学願書の裏面に，その学科を第２志望として選んだ理由を明記する。

エ　出身中学校長は，「入学願書」，「一般入学者選抜出願者総括表（様式２－１）」，「調査書（様式４－１又は４－２）」を出願期間内に提出する。

オ　特別な理由等により年間の欠席日数が 30 日以上の者については「自己申告書（様式 20）」を出身中学校長を経て，提出することができる。

カ　１校１人の受検，若しくは過年度卒業生が受検する場合は，顔写真（ﾀﾃ４cm×ﾖｺ３cm）を添付する。裏面には中学校名，氏名を記入する。

(3) 願書を受け付けた場合には，一括して出身中学校長へ受検票を交付する。なお，受検票の郵送を希望する場合には返信用封筒（長形３号を使用し，簡易書留料を含む 460 円分の切手を貼付した上，中学校の所在地・郵便番号・宛名を明記する。）を添える。

(4) 願書を受け付けた後取り消しても，入学検定料の払い戻しは行わない。

(5) 入学志願の変更（第２志望のみの変更を含む）を希望する者は，出身中学校長及び本校校長の承認を得て，出願変更をすることができる。

ア　出願変更は，同一人について１回しか認めない。

イ　具体的な手続きは，令和７年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱のⅠ〔２〕３の出願変更に従うものとする。

4　選抜

(1) 選抜の方法　選抜は出身中学校長の提出する書類と，学力検査成績，面接等を総合して行う。

(2) 学力検査

期日・教科　**令和７年３月５日（水）**国語，理科，英語

※ 英語は聞き取りテスト 12 分間程度を含む。

令和７年３月６日（木）社会，数学，（面接）

検　査　場　本校

(3) 面　　接　全学科の志願者について，学力検査２日目の午後，本校において行う。

(4) 合格者の発表　**令和７年３月 13 日（木）午前 11 時以後**，本校において行う。

(5) 合格者集合　合格者は**令和７年３月 17 日（月）午後０時 30 分までに保護者同伴で集合**すること。

入学式までに準備すべき書類の交付，その他必要事項についての説明を行う。

なお，農業科・園芸科・畜産科の全員及び農業機械科・農林環境科・食と生活科の自宅からの通学が困難な男子生徒には，入寮・入舎説明会を行う。

5　推薦入学者選抜及び帰国生徒等特別入学者選抜

令和７年度推薦入学者募集要項（別紙 桃色）及び令和７年度帰国生徒等入学者募集要項（別紙 緑色）による。

6　追加の選抜

追加の選抜の実施要項(別紙)による。

7　第二次入学者選抜

令和７年度第二次入学者募集要項（別紙 黄色）による。

第二次入学者選抜を実施する学科及び募集枠は令和７年３月 13 日（木）に発表する。

8　学費（令和６年度現在　詳細な金額は合格者集合時に説明を行う。）　※各種奨学金制度もある。

<table>
<tr><td rowspan="3">入学前までの費用</td><td colspan="2">教 科 書　約 10,000 円（学科により異なる）</td></tr>
<tr><td colspan="2">制　服　男子　約 35,000 円　女子　約 58,000 円</td></tr>
<tr><td colspan="2">スリッパ　2,000 円　学校指定カバン　7,800 円</td></tr>
<tr><td rowspan="5">入学時の費用</td><td colspan="2">入 学 料　5,650 円（一括徴収金に含まれます）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実習服等　約 16,000～26,000 円（学科により異なる）</td></tr>
<tr><td colspan="2">体育服等　約 23,000 円</td></tr>
<tr><td colspan="2">一括徴収金　各種検査代･バッジ代・学校諸会費(PTA 会費･生徒会費･学級費など)等　計 80,000 円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">寮費（寮に入る者のみ）</td><td>責善寮 16,000 円(月額)　遠隔地生 22,500 円(月額)
寮内着 約 27,000 円</td></tr>
<tr><td>青峰寮 52,000 円(月額)</td></tr>
</table>

9　農業経営者育成寮（責善寮）

(1) <u>農業科・園芸科・畜産科の生徒は全員</u>１年次，農業経営者育成寮（責善寮）に入寮する。

農業機械科・農林環境科・食と生活科の生徒は入寮できない。

(2) 食費については，１日 160 円の県費による補助がある。(予定)

個人負担は月額 16,000 円　遠隔地生は 22,500 円（令和６年度現在）

(3) ２年次以降は，遠隔地の女子生徒は責善寮へ継続して入寮するかアパート等に入居する。

10　寄宿舎（青峰寮）

(1) <u>遠隔地の男子生徒のための寄宿舎</u>（収容人員 32 名）である。通学できない遠隔地の生徒は原則として入舎する。

(2) 寄宿舎の経費は月額 52,000 円　（令和６年度現在）